

第129号 令和元年11月15日 発行

- QCサークル発表大会結果報告
- 院内デイケア開始
- 電動ベッドに更新
- 病児保育室ぶちはぴ
- 院内サークル活動報告
- 安全Topics

IWAKUNI
MEDICAL
CENTER

地域医療支援病院

岩国市医療センター
医師会病院だより

<http://iwakuni-med.jp>

みんなの力で



あるき隊（河平連山）

地域医療を支えよう

岩国市医療センター医師会病院

〒740-0021

岩国市室の木町3丁目6-12

☎ (0827) 21-3211 (代表)

E-mail : info@iwakuni-med.jp

第20回QCサークル発表大会 結果報告

QCサークル推進委員長挨拶 理学療法士 村井みどり

平成12年に始まったQCサークル活動も今年で20年を迎え、今年も10月19日に14チームの発表大会を無事に終えることができました。院外からのご来賓として、6団体8名の方にもご参加いただきました。初年度は9チームから始まったこの活動も、チーム数の変動こそありますが、活動内容の質は年々向上しています。これはQC活動が職員に浸透し、職員がその意図を理解して活動した結果だと思えます。この活動を、働き方改革が叫ばれる昨今、職員の負担にならない、且つ、より質の高いものに発展させていきたいと考えています。

各会場の受賞サークルをご紹介します！！

金賞

Go!Go!北海道!!(事務部医事課)

テーマ：誰にでもできる担当業務
～私にらせてください！あなたの担当業務～パート1



〈コメント〉

金賞を受賞することができ、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。今回取り組んだことを継続させて、さらに、パート2、3と新たな課題にチャレンジしていきたいと思えます。ありがとうございました！！

銀賞

A会場 --- 20th

鉄腕OPE子(看護部手術室)

テーマ：手術器械の管理の徹底



〈コメント〉

今回は以前より取り組みたいと思っていたテーマで活動することができ、その上賞まで頂くことができたことを大変うれしく思います。今後もより質の高い職場環境づくりを目指して活動していきたいです。

銅賞

やるきまんぞうと人類健康化計画
(放射線部と保健・健診部)

テーマ：健診で選ばれる病院になろう



〈コメント〉

この度は銅賞を頂き、ありがとうございます。今回取り組んだ内容を継続し、当院が健診で選ばれる病院になれるようこれからも精進していきたいと思えます。

審査員特別賞

つばくろう

(リハビリテーション部)

テーマ：トロミ付トラブル件数を削減しよう



〈コメント〉

成人チームの言語聴覚士で構成されたグループです。嚥下障害のある方の水分摂取に必要なトロミの付け方をテーマに取り組みました。今後もより安全にお口から食べ続けるために必要なことを、院内外に広めていけるよう活動していきたいと思えます。

金賞

ば部（看護部リハビリ病棟）

テーマ：フットケアを通して足のトラブルをなくそう



〈コメント〉

この度は金賞をいただき、メンバー全員が感激と喜びでいっぱいです。初めてQC活動に取り組むメンバーが大半でしたが、メンバーのチームワークは高く、最後まで活動できました。このフットケアをQC活動だけで終わらないよう継続していこうと思います。ありがとうございました。

銅賞

がいライダー（看護部外来）

テーマ：在宅点滴準備時間の短縮



〈コメント〉

まさかの『銅賞』受賞！！外来での訪問診療を少しでも知って頂く機会になったと思います。これからも外来みんなで頑張りたいと思います。ありがとうございました。

特別賞



ひまわり（サマンサジャパン(株) 清掃）

テーマ：ご利用様を「快」にする言葉を身に着けよう！

〈コメント〉この度は、特別賞をいただきありがとうございます。発表が初めてで拙いものになってしまいましたが、ご清聴頂いたことも感謝致します。今回は「言葉遣い」がテーマでしたが、いつも温かく接して下さるスタッフの方々やご利用様様に少しでも「快」の気持ちになって頂けるよう、これからも日々努めて参ります。

B会場 --- 20th

銀賞

ミックス∞withA

（安全管理委員会患者安全啓発小部会）

テーマ：岩国市民における転倒予防の意識向上part2
～しっかり食べてフレイル予防！！～



〈コメント〉

昨年に続いての受賞！ありがとうございます！！『岩国市民における転倒予防の意識向上』の第2弾としてフレイル予防に焦点を当てて取り組みました。職員をはじめ岩国市民へ少しでも栄養と運動の重要性が伝わっていれば嬉しく思います。今後も活動を継続し転倒予防の意識向上につなげるよう頑張ります！

審査員特別賞

チーム☆星の子

（ME管理室&看護部透析室）

テーマ：透析患者の災害対策マニュアル作成
～患者の意識向上をめざして～



〈コメント〉

この度審査員特別賞をいただきスタッフ全員喜びでいっぱいです。活動を通し患者さんだけでなく、我々スタッフの意識も向上できたのではないかと思います。今回挙げた課題を元にマニュアルの見直しや継続的な指導を行い、患者さんが安心・安全に透析が受けられるよう努めていきたいと思っています。

院内デイケアを はじめました

当院では、10月より地域包括ケア病棟の「食堂・談話室」を使用しデイケアをはじめました。塗り絵や、おりがみ、ボール投げ、歌を歌うなど気分転換の時間を提供しています。笑顔あふれる時間を過ごすことにより、食欲の増加や、良質な睡眠など生活機能の維持、回復にも効果があります。患者さんの趣味や特技などの新たな発見もあり、スタッフとの距離感が近くなり、なじみの環境で入院生活を過ごしやすいと期待しています。



担当者は定期的にミーティングを開催し、利用される患者さんが気持ちよく過ごせるようにと、レクリエーションのアイデアを出し合っています。患者さんだけでなく、ご家族が一緒に参加されるなど好評をいただいています。現在はお試し中で、利用される方は1回に4～6人ですが、今後の状況をみて少しずつ広げていきたいと考えています。

院内デイ担当 河本 智子

～電動ベッドに更新されました～

9月30日に、かねてより患者、看護師から要望のあった電動ベッドに、計44台更新されました。そのうち、超低床ベッドが16台で、2階病棟に4台、3階・4階病棟に各5台、リハビリ病棟に2台搬入されました。



ベッドからの転落による重傷事故を予防し、不必要な身体抑制をしないためにも、超低床ベッドは有効な対策であると考えています。

患者さんの満足度向上や、スタッフの腰痛軽減も期待でき、適正使用により業務の効率Upに繋がるのではないかと期待しています。

安全管理委員会 転倒転落対策小部会
村橋 久美子



病児保育所「ぶちはぴ」は、今年7月1日に岩国市の委託により開設いたしました。

病気のお子どもさんをお預かりする保育室で、感染症の場合もご利用可能です。対象年齢は、生後6ヶ月から小学6年生まで、定員は6名で保育室は2室あり、疾患に応じて個別に対応しています。

病院（本館1階）に併設しているため、子どもさんをお預かりしている間に病状が急変した場合など素早く小児科の医師に診てもらえ、適切な処置をしてもらうことが可能です。

地域に密着した様々な年代のお子どもさんに対し、適切な保育看護が提供できるように、私たちスタッフ一同努力していきたいと思っております。

病児保育担当看護師 吉水 美幸

予約受付
(直通電話)

(0827)
28-2223



院内サークル活動報告

ゴルフ同好会

- 第1位 山本 一喜 (リハビリ部)
- 第2位 茶川 治樹 (診療部)
- 第3位 村山 正毅 (医師会員)

令和元年10月13日(日) 台風の影響が心配されましたが、晴天に恵まれ、秋晴れの下、第1回ゴルフ同好会親睦ゴルフ大会を開催しました。当院の職員6名と元センター長の岩国みなみ病院・村山正毅先生にご参加いただき、計7名が2組に分かれてラウンドを行いました。ドラコン賞やニアピン賞も用意され大いに盛り上がりました。

宗内 智和

ドラコン賞

貴船 雅夫 (診療部)、山本 一喜 (リハビリ部)

ニアピン賞

川口 憲二 (診療部)、山本 一喜 (リハビリ部)



サザンセト・ロングライド in山口 2019 参加報告 (10月6日)

自転車部ロードバイク部会
No.1234 (津川智一)

まずは、諸事情で参加できなかったメンバーに一言「楽しかったです。」

152kmのロングコースのためポタリング部会からの参加も当然なく、当院より石村くん(理学療法士)と私の2名が参加、十数年前に透析室に勤めていたタカシ(臨床工学技士:高校から30年以上の知り合い)が今年1月にロードバイクを購入して下関でコツコツと一人練習を続けてきた成果を発揮すべく初参加することに、平均年齢42歳の3人組での挑戦です。

6:20 まだ薄暗い柳井ウエルネスパークをスタートして数分後、大会スポンサーでもある菓子乃季本店工場前を通過してからは延々の上り坂に苦しめられる。石井ダムの前で地元の方々が早朝にもかかわらず全力の声援をくれる、ほんの少しペースアップ。
田舎の早朝、清々しいはすが田んぼの中に焚火が数か所、その煙と匂いでペースダウン。

日積を通過しながら、この町に住む松ちゃんに「おはよう」とつぶやいてみる。
まだ余裕があるのか頭の中で色んなことを考えている。

大畠に入り大島大橋まであと少しの所でさらに登りがきつくなる、登り終えての安心感が脱力からか下り坂で落車事故発生、他人事ながらゾッとした。

何故か会社の社長にリタイヤすることを電話で報告していた。社長はどんな気持ちで報告を聞き、なんて言葉をかけたのだろう、横を通り過ぎる時にチラリと見えた自転車の故障箇所よりも気になった。

事故の渋滞で数分間のロスをしたが、この渋滞を利用して元気いっぱい先行していたタカシと合流する。3人ともワクワクしながら大島大橋を渡っているが、折り返しでこの橋を渡るときは100km以上を走って疲弊している状態、お尻を痛がっている未来の自分を想像して少し憂鬱になる。2人は気付いているのか・・・以前一緒に参加した石村くんの顔には少し影が見える、だがタカシはまだこの後に待ち受ける過酷さを知らない。子供のようなハイテンション。

大島に入って数分後に第1エイドステーションの「むくのパーク(24km地点)」に到着、地元のお母さんたちが作った茶粥がふるまわれる、前回参加の経験から「永▽園のお茶漬け」1袋を持参、お粥1杯に対して付いてくる漬物が少量なことへの対策をしていた私、作ってくれたお母さんたちにごめんなさいと思う気持ちから、3人の背中で壁を作り1袋を3等分して違法薬物を摂取するかのようにこっそり混入すると素朴な茶粥とベストマッチ、塩分補給にもなり、くだらない浅知恵でしたが疲労回復の効果は想像以上です。

エイドステーションでは、水やスポーツドリンク、栄養補給ゼリー、果物、ロールケーキ、みたらし団子などを好きなだけ食べることが出来ます。

今回のようなイベントでは、その土地の美味しいものを目標に頑張るのも一つの方法です。

ちなみに、各エイドの目玉は

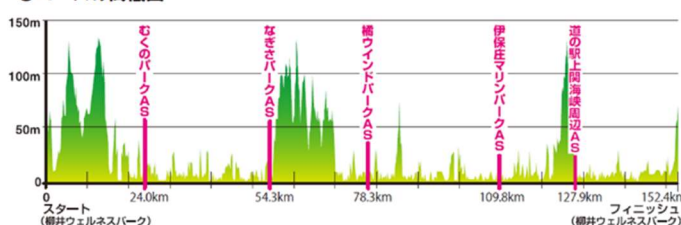
- | | |
|----------------------------|------------------------|
| エイド② なぎさパーク (54.3km地点) | サザエのつぼ焼き |
| エイド③ 橘ウィンドパーク (78.3km地点) | みかん鍋 |
| エイド④ 伊保庄マリパーク (109.8km地点) | 鯛寿司、エール付バナナ |
| エイド⑤ 道の駅上関海峡周辺 (127.9km地点) | ソフトクリーム(先着200個限定夏みかん味) |



全て完食しました。

16:30 ゴール 気付けば3人とも完走していました。
途中経過が気になる方は、是非ご自身で体験してください。
今までに味わったことの無い身体の痛みと達成感を共有
しませんか? 念のため翌日は年休を取られることを
お勧めします。

●コースの高低図



気を付けよう！高齢者の小食と低栄養

最近、飲み込みづらくなっていませんか？

低栄養にならないためには、いろいろな食品をまんべんなく摂ることが大切です。噛む力・飲み込む力が低下してきたらなおのこと食事そのもので疲れてしまうことを避け、ラクに食べられるもので栄養を摂るようにしましょう。飲むことが難しくなってくると誤嚥（ごえん：飲み込んだものが食道ではなく気管に入ってしまうこと）しやすくなりますが、トロミを付けて誤嚥しづらい状態に工夫したり、あらかじめ飲み込みやすく作られている市販品を利用するなどして、食べられるものの種類を減らさないようにしましょう！

飲み込み機能をチェック！

- ☐ 食事中や食後にむせたり痰が絡んだりすることがある
- ☐ 硬いものが食べにくくなってきた
- ☐ 飲み込んだ後、口の中に食べ物が残っている。
- ☐ 食後、声がかすれることがある
- ☐ 水で薬を飲みづらくなった
- ☐ 30秒間に唾液を3回以上飲みこめない



1つでも当てはまる場合は
医療機関や栄養士など専門家に
相談し指導や検査を受けましょう！



ラクで楽しい食事のために

常温保存できるレトルト食品もドラッグストアでの扱いがあり、メニューが豊富なので色々試してみましょう。



お皿に移さなくてもそのまま
食べれる容器のものは普段の食事
としても災害時の非常食としても
便利なのでお勧めです！



☐ 通常の食事

マグロの中落ち・ホタテ・甘海老の刺身・水餃子・カツ煮・スクランブルエッグ・ヒラメの煮付けなど

☐ やわらかくてのど越しの良いもの

温泉卵・卵豆腐・豆腐のごまドレッシングかけ

☐ 市販品

噛む力や飲み込む力のレベルに合った素材ごとに形を残したムース食など

表紙の写真 あるき隊〔令和元年10月22日 大竹市 河平連山(555m)：八畳岩より撮影〕

初秋の紅葉の始まりの中、登山口から一気に標高500mの尾根まで登り、八畳岩の上で休憩、昼食をとりました。
八畳岩から眼下に広がる山々の向こうに大竹の町、その先は瀬戸内海の島々、眺望は最高でした。(貴船雅夫)

岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

(午前中のみ)

令和 元年 1 1 月 1 日現在

	月	火	水	木	金	土	
総合診療科	菊地 由花 (広島大学)						*毎週月曜日(9時～12時半)に診療を行っています
消化器内科 (肝臓)			川口 憲二	川口 憲二			*救急と予約診療以外は 午前中 をお願いします
糖尿病内科 血液内科				佐々木 輝昌			*毎週木曜日(9時～16時半)に診療を 行っています *糖尿病教室は、毎週月・木曜日、第2・4金曜日の 15時から行っています
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	*血管造影は、金曜日の午後に行っています
泌尿器科			佐本 征弘 (山口大学)				*毎週水曜日(13時半～16時半)に診療を行っています
小児科	福田 雅通	古賀 まゆみ		福田 雅通	古賀 まゆみ	福田 雅通	*紹介状を必ずお持ち下さい
緩和ケア内科		中藤 嘉人 (午前)	中藤 嘉人	中藤 嘉人 (午前)			*初診の場合は、必ず 予約が必要です
ハ`インクリニック内科	熊野 健一 (午前) (再診のみ)	熊野 健一 (午前)			熊野 健一 (午前)	(第1・第3) 原田 英宜 (山口大学)	*毎週 火曜日・金曜日のハ`インクリニック(痛みの外来)は 予約も可能です 急患や火・金曜以外の診療については、医療連携室 または直接 熊野健一へお問い合わせ下さい *第1・第3土曜日(9時～12時半)は完全予約制のため 医療連携室へお問い合わせ下さい
脳神経内科			金谷 雄平 (広島大学)				*毎週水曜日(9時～12時半)に診療を行っています (対象年齢：16歳以上) *完全予約制ですので医療連携室へ詳細はお問い合わせ 下さい
整形外科	貴船 雅夫	貴船 雅夫	茶川 一樹	茶川 一樹	清水 元晴		*救急と予約診療以外は 午前中 をお願いします
脳神経外科						(第1・第3) 末廣 栄一 (山口大学) (第2) 井本 浩哉 (山口大学)	*毎月第1・3土曜日(10時～12時半)に診療を行って います *毎月第2土曜日(9時半～12時)に診療(機能的脳外科) を行っています(要予約)
放射線診断科	横田 佐和 (山口大学)	三好 啓介 (山口大学)	神谷 正喜 有古 彰子 (山口大学) 【隔週交替】	交替	交替		*完全予約制ですので、放射線科受付(21-3224)へ 詳細はお問い合わせ下さい
リハビリ科	繁富 頼雄	松本 彰紘 (広島大学)	茶川 治樹	森脇 宣允	柳居 理絵子	森脇 宣允 木村 浩彰 (広島大学)	*初診の場合は、必ず 予約が必要です
療育	古賀 まゆみ	茶川 治樹	古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	茶川 治樹	茶川 治樹	*完全予約制ですので療育センター (24-0168) へ 詳細はお問い合わせ下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師 1 名の当直体制となっています

* 医療連携室電話番号： ☎ (0827) 21-3225

★ 救急は、この限りではありません

★ 紹介状は必ずお持ち下さい

編集・作成：岩国市医療センター医師会病院 院内広報委員会